

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	富士見公園	評価対象年度	令和7年度
事業者名	・事業者名:富士見パークマネジメント株式会社 ・代表者名:代表取締役 山田 直弘 ・住所:川崎市高津区末長4丁目8番52号	評価者	富士見・等々力再編整備室長
指定期間	令和5年4月1日～令和25年3月31日	所管課	建設緑政局富士見・等々力再編整備室

2. 事業実績

利用実績	令和7年度利用人数推移																							
	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度	対前年度増減	(単位:人)							
	北側																							
	テニスコート	6,291	6,319	5,845	6,291	6,097	5,741	5,864	7,316	5,832	6,488	6,684	6,975	75,823	72,811	3,012								
南側	相撲場	29	102	73	2,344	2,157	88	389	257	0	36	53	58	5,586	1,349	4,247								
	壁打ちコーナー	258	420	362	363	328	273	288	354	304	276	287	344	3,857	3,602	255								
	クラブハウス関係者室	0	0	81	10	24	16	15	14	18	16	40	34	288	36	232								
	シャワー	142	267	254	489	913	497	186	284	155	117	156	208	3,668	3,258	410								
	富士見球技場 利用費徴収	7,969	9,289	8,848	12,241	13,811	9,953	9,737	8,139	8,708	8,168	8,243	10,128	115,228	118,811	-3,583								
	会場費徴収	1,059	9,354	7,467	4,444	1,689	6,789	7,791	11,418	3,055	890	110	1,360	55,439	46,629	8,811								
	かわQホール	3,687	4,501	4,099	3,686	4,591	3,828	4,385	3,643	3,414	3,215	2,888	3,873	45,822	43,491	2,331								
	富士見球場	180	240	870	570	870	590	330	0	0	0	0	0	3,850	7,020	-3,170								
	シャワー	114	52	100	250	380	159	123	50	59	66	64	82	1,488	461	1,027								
	計	19,729	30,544	28,117	30,706	30,834	27,844	29,208	31,473	21,543	19,255	18,525	23,062	310,939	297,327	13,612								
収支実績	令和7年度駐車場利用台数推移																							
	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度	対前年度増減	(単位:台)							
	立体駐車場	6287	5612	4823	5153	5595	6252	5190	6785	4487	5042	4342	6239	65,803	56,684	9,119								
	平面駐車場	3,889	3,578	3,401	3,644	3,891	3,772	3,320	4,305	3,383	3,162	3,193	4,383	43,502	37,712	5,790								
サービス向上の取組	収入	項目	R6	R6	R7	対前年度増減																		
	利用料金収入	テニスコート	-	32,732	33,323	591																		
		相撲場	-	25	77	52																		
		駐車場	18,600	86,400	86,400	0																		
		クラブハウス	-	318	336	18																		
		パークセンター	-	42	135	93																		
		富士見球技場	-	-	57,755	57,755																		
		かわQホール	-	-	15,851	15,851																		
		富士見球場	-	-	256	256																		
評価	支出	項目	R6	R6	R7	対前年度増減																		
	自主事業	維持管理業務費	1,200	31,392	72,956	41,564																		
		運営業務費	12,324	40,556	80,283	39,727																		
		光熱水費	76	10,116	17,813	7,697																		
		指定管理納付金	5,000	25,853	12,947	-12,906																		
		その他	0	10,614	9,600	-1,014																		
		計	18,600	118,531	193,599	75,068																		
		収支差額	0	986	534	-452																		
		収入	2,916	29,488	26,572																			
		支出	2,916	12,916	10,000																			
		収支差額	0	16,572	16,572																			

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか	10	4	8
		利用者満足度は向上しているか			
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	(評価の理由)				
	●利用者満足度調査では、総合満足度は、満足、やや満足の回答は、前年度の93.3%から80%に下落したものの、これは、再編整備に伴う供用再開直後であった前年度の高い期待感や新鮮味による評価が、供用再開後2年目を迎えて平準化したことが要因と考えられるが、依然として非常に高い満足度となっている。 ●ホームページやSNSの見やすさについては満足度は48%にとどまっているため、改善が必要であるが、園内の清潔さについては79.8%、樹木や草花等の植栽の管理状況についても81.9%、リニューアル前と比較しての満足度も74.8%と高い評価となっている。				

収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	8	3	4.8
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	6	2	2.4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	4	3	2.4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
【評価の理由】 【効率的・効果的な支出及び収入の確保】 ●今年度から、管理施設に加わった富士見球技場においては、稼働率は81.8%と高いものの、提案時の見込み誤りやコロナ禍以降の利用団体の活動拠点の変更等に伴う利用方法の変化等に伴い、富士見球技場の利用料金収入は提案時及び予算を29,245千円下回る57,755千円となった。 また、富士見球場については富士見中学校が授業等で利用しているが、利用者数に占める減免対象の見込み誤りにより、富士見球場の利用料金収入は提案時及び予算を3,744千円下回る256千円となった。 利用料金収入全体としても予算から32,567千円減の194,133千円となった。 ●利用料金収入の減が維持管理・運営費の減につながっており、支出は予算から29,741千円減の193,599千円となったが、運営業務に携わる構成企業、協力企業4社の相互協力により、植栽管理の際に、ゴミの回収や側溝清掃等を合わせて行うなど日常運営業務をより効率化し、運営管理業務費の縮減等により自主事業を除く指定管理業務の収支では、534千円の黒字となった。 ●自主事業については自動販売機設置等のほか、健康教室やテニススクール等を行い、人員配置、業務効率化等に伴い支出を削減し、予算から8,972千円増の16,572千円の黒字となった。 【適切な金銭管理・会計手続】 ●維持管理運営業務に必要な項目について適切に支出している。 ●金銭管理・会計処理について、第三者による適切なチェックが行われている。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	6	3	3.6
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際のサービス提供に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	8	3	4.8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	8	4	6.4
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	提案事業・自主事業の実施状況	施設利用者へのサービス向上及び利用促進につながる提案事業・自主事業を実施しているか	8	2	3.2
		施設利用者のニーズを踏まえた提案事業・自主事業を実施しているか			
【評価の理由】 【適切なサービスの提供】 ●仕様書に基づき、駐車場については24時間営業による適切なサービスを提供し、立体駐車場で65,807台、平面駐車場で43,502台の利用があった。 ●指定管理者ホームページにおいて、各施設の利用料金等の情報を適切に提供した。 ●テニスコートについては、大会利用等が多く、前年度から3,312人増の75,923人の利用となった。 ●クラブハウス内に持ち込まれる砂が多いことやシャワー室の利用が予想以上に多い等により専門業者による定期清掃およびスタッフによる日常清掃の回数を増やして対応している。 ●今年度から富士見球技場、富士見球場、かわQホールが指定管理対象施設に追加となったが、前期指定管理者時代の管理手法を引き継ぎ、円滑に維持管理業務を実施した。 ●富士見球技場については、利用者が115,228人、観客が55,439人、計170,667人の利用があった。 ●富士見球場については、11月以降四期工事に伴う利用休止もあり、3,650人の利用となった。 【業務改善によるサービス向上及び利用者の意見・要望への対応】 ●照明塔にカラスの巣について、利用者の安全確保の観点で利用者から撤去要望があったことなどから、適切に撤去等を実施した。 ●テニスコートでは熱中症対策として日傘の貸出を開始したほか、クラブハウスでは、エアコンの風圧の変更、1階、2階の南側ガラス全面に遮光シートの設置、夏場の利用者の利便性向上のためのアイスクリーム自販機の設置などを行った。 ●テニスコートの事前の雨天キャンセル受付時間を1時間前から1時間30分前に前倒しし、雨量予測の判断枠を広げることで、利用者の雨天時対応の要望にお応えできるよう市と協議し、令和7年度から変更した。 ●相模場については、雨樋設置により、施設機能の向上を図ったほか、近隣施設でのイベント開催時に他用途(集合写真の撮影)で貸し出すなど、施設の有効活用の取組を開始した。 ●朝利用できるトイレがないという利用者要望を受け、12月からアメニティトイレの営業開始時間を8時から6時に早める変更を行った。 ●ボール遊び広場のルール掲示を追加したほか、自転車走行ルート案内の明示を行い、公園内のルールの周知を強化した。 ●より良い公園づくりを目指すため、7月にはふじみパークプラットフォームを立ち上げ、町内会連合会やPTA連絡協議会等と連携し、富士見公園の抱えている課題等を共有するなど、地域連携の強化を図った。 【提案事業・自主事業の実施状況】 ●自動販売機の設置の他、通年のテニススクール、健康教室など定期教室では20,634人の参加があったほか、クラブハウスの関係者室の有効活用のため、卓球台を設置し、289人の利用があった。 ●必須の自主事業となっているイベントプールについては7月～8月にかけて、約1か月半開催し、5,454人の参加があった。 ●全国都市緑化かわさきフェアの春開催に合わせてお花見とビール祭を開催したほか、市民のニーズ、各施設の特性等を踏まえ、芝生広場でのしっぽりわんこマルシェや農と自然を体感する広場での田植え、富士見球技場でのスポーツフェスタなどの自主事業を42件実施し、18,081人の参加となり、公園の賑わい創出に一定寄与しているが、収入は提案時、予算編成時の想定を下回った。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	3	2.4
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	2	3	1.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	2	3	1.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	2	4	1.6
		緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築し、定期的に情報交換等を行っているか			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	2	3	1.2
(評価の理由) 【適切な人員配置】 ●人員は、計画通りに配置されている。 【連絡・連携体制】 ●毎月一回、所管課を含めた維持管理・運営協議会を開催して情報共有を図るとともに、電話やメール等も活用しながら必要に応じて連絡・調整を行っている。 【再委託管理】 ●タイムズ等関係業者とも連携しながら問合せ対応等を行い、滞りなく業務が履行されている。 【担当者のスキルアップ】 ●業務知識や安全管理の向上を図る場として、指定管理者による維持管理・運営部会を開催し、適宜情報共有等を行いながらノウハウの蓄積が行われている。 【安全・安心への取組】 ●迷惑行為、事故及び災害等の危機管理マニュアルを整備し、すべてのスタッフが危機対応について共通理解のうえ、対応を行っている。 ●再編整備四期工事に伴う一部公園内の通行止めや全国都市緑化かわさきフェア開催に伴う対応等あったが、市や関係業者と連携を密にし、利用者に適切に周知を行うとともに、工事への対応や安全な動線の確保・整備を行った。 ●消防・避難訓練を10月と3月に実施し、災害時の対応に備えた。 ●救急車要請等は14件(うち3件は熱中症)、いたずらや傷害の事故対応等は56件(うち警察対応13件)となったが、適切に対応したほか、アクティブ交番の設置や、警察官による夜間巡回により、利用者がより安全・安心に利用できる環境づくりに取り組んだ。また、7月以降隔月開催しているふじみパークプラットフォームの中で、町内会連合会やPTA連絡協議会等へいたずら等の事案の共有を行ったほか、開催時には園内の見回りなども行った。 【コンプライアンス】 ●個人情報保護について、契約書やマニュアルに基づき適正に管理・運用されている。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	6	4	4.8
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。	4	3	2.4
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	6	4	4.8
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか	6	4	4.8
	外構・植栽管理	外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか	4	4	3.2
	(評価の理由) 【施設・設備の保守管理】 ●施設・設備の維持管理及び点検については、計画に基づき適切に実施しており、市や関連業者等と緊密な連携により、多くの集客と円滑な運営に寄与した。 ●令和7年9月に発生した落雷により各所設備に不具合が発生したが、年度内に修繕対応を実施し不具合を解消した。 ●落書きや火遊びなどのいたずら等に伴い、施設補修や警察等の対応が必要となる事案も増えているが、適切に対応した。 【管理記録の整備・保存】 ●点検や問合せ対応履歴等を適切に記録・保管し、指定管理者として迅速な対応を行っている。 【清掃業務】 ●競輪開催時など、ゴミが増える日などを考慮しながら適切なタイミングで清掃を行い、清潔な美観と快適な環境を維持しており、アンケートでは園内の清潔さについては、79.8%の方が満足と回答があった。 【警備業務】 ●指定管理者による巡回や施設管理用カメラの活用及びアクティブ交番の設置や警察への巡回の強化依頼等警察との連携を密に行い、事件・事故・犯罪等の未然防止に努めている。また、事件発生時には迅速かつ適切に対応をしている。 【外構・植栽管理】 ●目視巡回や灌水を行いながら適切に管理するとともに、高木・中木剪定等については年間計画に則り、適切な時期に実施を行い、アンケートでは樹木や草花等の植栽の管理状況についても81.9%の方が満足と回答があった。				

4. 総合評価

評価点合計	65.6	評価ランク	C
-------	------	-------	---

※評価ランクの適用基準

評価ランク	適用基準（評価点合計）
A	総合評価の結果、特に優れていると認められる。（80点以上）
B	総合評価の結果、優れていると認められる。（70点以上80点未満）
C	総合評価の結果、適正であると認められる。（60点以上70点未満） ※標準点
D	総合評価の結果、改善が必要であると認められる。（50点以上60点未満）
E	総合評価の結果、問題があり適切な措置を講じる必要がある。（50点未満）

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 所管課との連絡・調整を密に行って情報共有を図るとともに、利用者からの問合せ等にも適切に対応している。
- 施設・設備の維持管理について、収支状況が提案時の想定よりも厳しい状況であるが、業務効率化を行い、適切な保守・点検を行っている。
- 清掃業務について、ゴミが増える日を考慮しながら適切なタイミングで清掃を行い、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。
- 指定管理区域の追加や富士見公園再編整備による段階的な公園利用可能範囲の変更があり、また、全国都市緑化かわさきフェアの開催など、通常の管理運営に加え対応業務が多い年度であったが、市や関連業者等と緊密な連携により、安全・安心に利用できる環境づくりに取り組むとともに、多くの集客と円滑な運営を行った。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 富士見公園を「緑」「活気」「憩い」「ふれあい」ある都心のオアシスとするため、更なる魅力の向上を目指すとともに適切な施設の管理運営を行っていくこと。
- 台風等の災害に備えた適切な保守管理を行うこと。また、日常の維持管理、施設点検などの安全管理を徹底すること。
- 富士見球技場については、提案時からの利用状況の変化等による利用料金収入の減が、公園の維持管理・運営費の縮減要因となっていることから、新規利用者の開拓や既存利用者の利用促進に向けた施策を検討し、利用料金収入の確保に努めるとともに、実態を考慮した予算編成を行うこと。
- 利用者アンケート等により満足度調査を実施し、ホームページやSNSの見やすさの改善など今後の取組に反映させること。また、高い総合満足度について維持できるよう努めること。
- 利用者ニーズ等を踏まえた魅力ある自主事業を積極的に企画・実施し、適切なサービスを提供して公園の賑わい創出を図るとともに、アンケート結果、来場者数、収益等から効果検証を行い、収入確保に努めること。